

## 経営情報学会 2017 年秋季全国研究発表大会

大会実行委員会 渡邊慶和, 後藤裕介, 富澤浩樹, 阿部昭博  
竹野健夫, 布川博士, 南野謙一, 大内紀知

2017 年秋季全国研究発表大会は、9 月 21 日・22 日の両日、岩手県立大学アイーナキャンパス・いわて県民情報交流センター（アイーナ）を会場として開催されました。大会 1 日目は学生ポスターセッション、開会式、基調講演、表彰式（学会賞、学生優秀発表賞）、研究発表会に加え、チュートリアルや今大会新たに企画された企業事例セッション、ランチオンセミナーが行われました。2 日目は特別講演、学会賞講演、研究発表会が行われました。会員・非会員合せて、200 名の参加者が集う盛会となりました。

### 1. 大会テーマと基調講演・特別講演

本大会は「ひと・情報・技術で創造する地域の未来」を大会テーマとしました。東日本大震災から 6 年半が経過し、復興が進む岩手県は、古より豊かな文化を育んだ地です。ゆっくりと進化してきた「ひと」と文化、そして急速に発展してきた「情報・技術」をテーマに、ICT の進展が地域の未来を創り出す可能性について参加者の皆さんと考えていきたいという趣旨です。

1 日目の開会式後に行われた基調講演では、公立大学法人岩手県立大学学長の鈴木厚人氏が「国際リニアコライダー（ILC）と地域からの開国」というテーマでご講演くださいました。素粒子と宇宙の謎

を解明する ILC が岩手の北上山地に建設されることを、地方都市がグローバル都市に変革する契機としてとらえ、WWW やグリッドコンピューティングなど素粒子研究から生まれた情報技術のイノベーションが本地域から生まれることにつながりうるのお話をさせていただきました。

2 日目の午後に行われた特別講演では、株式会社浄法寺漆産業代表取締役社長の松沢卓生氏が「国産漆の現状と今後の展望」というテーマでご講演くださいました。漆は漆器にかぎらず文化財建造物の修理修復にも使われ、日本文化の重要な役割を担っていること、漆の全国生産量の 60% 以上を生産している岩手県で国産漆の増産にむけて革新的な漆採取法の研究に取り組まれていることをご紹介いただきました。

### 2. 企業事例セッション

今大会で新たに企画したものの一つが「企業事例セッション」です。産業界の方に企業での経営情報学に関わる実践例、技術・サービスをご紹介いただき、他企業や学識者との情報交換・交流の促進を目的とするものです。

当日は 5 件の発表があり、セッション会場では活発な議論が交わされました。聴講者の評価をふま



鈴木厚人氏の基調講演



企業事例セッションの表彰の様子

え、大会委員長から「経営情報学会 2017 年秋季全国研究発表大会 企業事例セッション 優秀報告賞」として岩手インフォメーション・テクノロジー株式会社の阿部考志氏による「福祉分野における潜在ニーズをとらえた業務支援システムの開発」を表彰しました。

### 3. ランチョンセミナー

今大会で新たに企画したものの2つ目はランチョンセミナーです。大会初日のお昼休みの時間を有効に活用していただこうと、株式会社 NTT データ数理システムの小木しのぶ氏から「事例でみる分析ツールの活用方法～データおよびテキスト分析から数理計画、シミュレーションまで～」というテーマで昼食も提供されるセミナーを開催していただきました。定員 40 名での開催でしたが大変盛況でした。

### 4. 学会賞表彰・学会賞講演

大会初日の午後に 2017 年度学会賞の表彰式が行われ、小川哲司氏、遊橋裕泰氏、西垣正勝氏の3名が表彰されました。受賞論文は「ソーシャル・イノベーションをもたらす ICT の役割—ビジネスプロセス視点による比較事例分析—」(経営情報学会誌, Vol. 25, No. 4, pp. 271–292, March 2017) です。

大会 2 日目の午後には 2016 年度学会賞を受賞された向日恒喜氏により、受賞論文「組織内自尊感情と知識提供動機が知識提供行動に与える影響」(経営情報学会誌, Vol. 24, No. 1, pp. 1–17, June 2015) に関して、研究の学術背景やその後の展開にもふれながら講演をしていただきました。

### 5. 一般報告と学生ポスターセッション

一般報告は 15 のセッションに分かれ 52 件の発表があり、報告者と参加者の間で活発な質疑応答がなされました。

大会初日の午前中は 2 つのセッションに分かれ 29 件の学生ポスター報告が行われ、報告者と来場者の間で活発な質疑応答がなされました。審査の結果、学生優秀発表賞として 5 件の発表 (6 名の発表者) が選ばれました。



懇親会の参加者の様子



さんさ踊りの披露

### 6. 懇親会

懇親会は、ホテルメトロポリタン盛岡本館にて行われました。木嶋学会長・平野前学会長から経営情報学会が主催する PACIS 2018 (2018 年 6 月 26 日～30 日, 横浜) についてのご紹介がありました。会場には PACIS 2018 のロゴ入り T シャツを着用した参加者が多数登場し、来年度の開催へ向け一致団結しての準備を誓いました。

懇親会の中盤では岩手県立大学さんさ踊り実行委員会により、開催地である盛岡の伝統の一つであるさんさ踊りが披露されました。懇親会終盤には次回大会の開催校である筑波大学の木野泰伸氏より次回大会のご紹介がありました。

2017 年秋季全国研究発表大会は盛況のうちに終了することができました。木嶋学会長はもとより、プログラム委員会の方々、スタッフ一同、学会理事、一般報告の座長はじめすべての関係者のご尽力の賜物と感謝申し上げます。